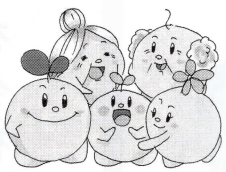
社会福祉法人　鶴田町社会福祉協議会



幸せの種まき運動事業
イメージキャラクター
「種まきファミリー」

ふれあいひろば

お知らせ版

法人化50周年記念　鶴田町社会福祉大会
記念講演及び、福祉作文発表会

地域の皆さまに支えられ、鶴田町社会福祉協議会は、平成30年２月21日をもって法人化50周年を迎えます。９月18日(月)に行われた記念式典に続き、12月23日(土)には記念講演・福祉作文発表会が行われます。

当日は、弘前第一養護学校　小沼順子教諭による「 We are 誰かのために役立ち隊 」と題して、大人から子どもまで聞いていただける講演が行われます。この機会に、貴重な講演を観覧しにいらっしゃいませんか。今年度福祉作文コンクールで入賞した、小・中・高校生の児童生徒の作品発表も行われますので、子どもたちによる力のこもった発表をぜひご覧ください。

また４ヶ所の障がい者就労支援事業所による「ふれあいショップ」も開催されます。こちらも併せてお楽しみください。

開　催　日　程

◇開　催　日◇	12月23日(土・天皇誕生日)
◇開催時間◇	午後１時 ～ 午後３時40分（予定）
◇内　容◇	・開　会　オープニングセレモニー 手話コーラス「花束を君に」鶴田高等学校１年 ・記念講演　「 We are 誰かのために役立ち隊 」 講　師：弘前第一養護学校　教諭　小沼　順子 氏 ・福祉作文コンクール入選表彰及び、朗読発表 ※ふれあいショップは12：00～オープンしております。

平成28年度　鶴高による手話コーラスの様子

平成28年度最優秀賞　鶴小　福士碧唯さんによる受賞作発表

発　行
〒038-3503　青森県北津軽郡鶴田町大字鶴田字沖津193
○編集と発行　鶴田町社会福祉協議会　TEL.２２－３３９４　FAX.２２－６３２２
HPアドレス：http://tsuruta-syakyo.or.jp/
○印　　刷　有限会社　アート印刷

この広報は、赤い羽根共同募金の配分金によって発行しています。

社会福祉協議会の事務局長が異動になりました。今後ともよろしくお願いいたします。

退任事務局長　奈良　秀夫氏
新任事務局長心得　西村　仁美
新任事務局次長　坂本　睦子

退任の挨拶

奈良　秀夫

（マザーテレサの言葉）「あなたの所にやってくる人が誰であれ、以前より幸せになって帰るようになさい。あなたの目の中に、微笑みの中に、みんなが善意を見なければなりません。」

この言葉を胸に刻み、四十五年それぞれの方々に寄り添いの支援を目標に、無から有を創りだす。社協は何をやっても社会福祉協議会、何もしなくても社会福祉協議会、そんな思いで業務に励んでまいりました。

誰でも人は、人と関わり生きています。その関わる人に、いつも何かを求めています。食べ物を求めているのに衣服を与えても満たされません。その人が求めているものを制度の有無に関わらず支援する、これが民間の福祉活動だと信じて来ました。

思えば楽しい事、悲しい事、辛い事、数々ありました。亡くなった翌日、ヘルパーさんに発見されたおじいちゃん。紅葉の田沢湖観光船の中で、こんなに紅葉が美しいとは知らなかったと話した、障害児を抱えてゆとりの無かったおかあさん。この子がお盆、正月に帰る所が無くなるからと、最後まで自宅で頑張ったおじいちゃん。先にあの世へ行ったら、一等席を確保しておくからと話したおばあちゃん。本当に沢山の事を教えてくれてありがとうございました。

そして、このような自分を四十五年も業務に専念させてくださった中野会長を始め歴代会長、役員の皆様、支えてくれた職員の皆さん本当にありがとうございました。今後、益々鶴田社協が発展する事を心より念願し、退職のあいさつに代えさせて頂きます。

新任の挨拶

西村　仁美

この度、十一月一日より鶴田町社会福祉協議会事務局長心得を命じられました。

平成三年に社会福祉協議会に訪問介護員として勤務して、何の実績もないままに二十六年が経過しました。

社協は、鶴遊館・鶴東館・鶴のまどいの3か所の事業所において介護保険・障害者支援・地域福祉活動を三百六十五日展開しております。

多様化する福祉ニーズに対応するため、地域福祉事業では介護予防と福祉教育に力を入れております。地域の皆様には社協会員となっていただき、「幸せの種まき運動」「ほのぼの交流協力員」「ボランティア活動」などで大変ご協力を頂いております。

鶴田町住民のご支援ご協力を私達のパワーに換えて、鶴田町の福祉活動の推進と充実を図っていきます。

事務局長としての目標は二つです。一つは職員一人ひとりを理解し、働きやすい職場づくりを目指します。もう一つは「いつ行っても職員の対応が爽やかで親しみやすい社協だ」と思っていただけるような鶴田社協をつくりたいと思っています。

ちょっと立ち寄ってみませんか。困りごとがありましたら、いつでもどんなことでもご相談ください。一緒に考え、一緒に解決に向けて取り組みます。

社協は五十周年を迎えました。これまでの先人の歩みを汚すことなく、地域福祉活動にまい進する所存ですので、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。